

VLACからの情報提供 ～新組織Global-ACIへの対応～

2026年6月12日

株式会社 電磁環境試験所認定センター

VLAC

目次

1. VLACのご紹介
2. 新組織 Global-ACI への対応
3. 認定活用のすすめ

1. VLACのご紹介 1/2

Voluntary EMC Laboratory Accreditation Center Inc. (株)電磁環境試験所認定センター

VLACは、EMC(電磁両立性) 試験所の認定を行う目的で、1999年に VCCI協会の100%子会社として設立。

ISO/IEC 17011*¹ に則った試験所認定機関としてISO/IEC 17025*²に基づき、製品のEMI (エミッション)、EMS(イミュニティ)、電波、電磁界暴露、騒音、製品安全等に関する試験所認定を、国際相互承認協定(MRA)の枠組みで実施している。

当社は、Global ACI*³、APAC*⁴加盟の認定機関である。

*1: ISO/IEC 17011 適合性評価－適合性評価機関の認定を行う機関に対する要求事項

*2: ISO/IEC 17025 試験所及び校正機関の能力に関する一般要求事項

*3: Global ACI(Accreditation Cooperation Incorporated)：グローバル認定協力機構

*4: APAC (Asia Pacific Accreditation Cooperation：アジア太平洋認定協力機構)



VLAC認定シンボル

1. VLACのご紹介 2/2

表1. VLACの認定範囲

EMC(電磁両立性)	
エミッション(EMI)	放射ノイズ、伝導ノイズ、妨害電力、電源高調波
イミュニティ(EMS)	静電気、磁界、電界、高低周波伝導妨害、サージ、バースト、高調波、電源電圧降下、瞬時停電
電源電圧動揺	フリッカ
自動車・車載機器	E M I、イミュニティ、過渡電圧
意図的放射	
無線通信	端子電力、送信電力、放射電力、周波数変位・安定度、スプリアス、チャンネル占有幅
人体暴露	電磁界ばく露（比吸収率（S A R）、電磁界強度(EMF)）
音響・騒音	空気伝播騒音
製品安全	家電品、AV・IT・NW機器、医療機器、制御・計測機器、レーザ製品、機械、ロボット
環境	
消費電力	国際／米国エネルギースタープログラム、消費電力
環境	船用電気設備、IP、温湿度、燃焼性、振動、落下衝撃、輸送、梱包、重量重心

2. 新組織 Global-ACI への対応

- **Global ACI MRAマーク使用Agreementの締結**

- ー JACとして、共通したAgreementの策定と公開(未定)
- ー 申請者とVLACで新MRAマーク使用についての契約締結（VR107A:VLAC文書）

- **Global ACI-VLAC MRA複合マークの作成**

旧ILAC-VLAC MRA複合マークに変わる新複合マークデザインの策定と公開（VR107A）

- **旧マークから新マークへの移行期間の管理**

旧MRA複合マークは、2025/12/31迄の認定に限り、当面使用可能見込（失効日未定）
それまでに、各申請者に対し順次新マークへの移行を促進し、以降状況をWatchする

3. 認定活用のすすめ

◆医療事故防止のための認定取得

- ・臨床検査における、検体取違い、臨床検査システムの設定間違い等の**医療事故が多発**
- ・**未然防止策**として、厚労省は2013年より臨床検査室に対し、ISO15189 臨床検査室－品質と能力に関する要求事項 に基づく第三者認定取得を推奨した



◆企業不正防止と取得データの国際流通のための認定取得

建設業界、自動車業界、電気・電子機器業界、食品業界、鉄道業界、医薬品業界他において、**企業の存続を脅かすデータ改ざん等の不正・不祥事**が度々報道されてます。

試験・検査データの**信頼性担保**と**輸出・取引円滑化のパスポート**を得るために、JAC加盟5認定機関*5による試験所認定をご活用頂き、各社の試験・検査部門等での認定取得や認定を取得した試験機関の利用による自社の信頼性確保をおすすめします。

*5 JAC加盟5機関：[IA Japan](#), [ISMS-AC](#), [JAB](#), [JASaff](#), [VLAC](#)

以上